

工場の土日完全 閉所目指し活動

総会

新潟県アスファルト合材協会（海野正美会長）は23日、新潟市中央区のグラウンドホテルで第51回通常総会を開き、2024年度事業計画案など各議案を承認、23年度決算など各議案を報告した。役員改選では海野会長の再任を承認した。



海野会長

事業計画によると24年度は前年度に引き続き、働き方改革につながる工場土曜閉所による連続休日取得の推進活動を行う。連続休日取得の活動は合材工場職員

の計画的な連続休日取得が可能な環境整備を目的に、発注者などの了承を得て17年10月に開始。以降、第2・第4土曜日を閉所する活動を行っている。開始から8年目になる24年度は、土日完全閉所を目指して活動を展開する。

建設資材価格調査機関との意見交換、合材生産量調査、技術研修会、工場長研修会なども前年度に引き続き行う。
50年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロを目指す政府のカーボンニュートラル（CN）に対応するため、21年度に始めたアスファルト合材工場の温室効果ガス削減講習会も継続する。

